

流域治水課では、8月19日から8月23日までの5日間、岐阜工業高等専門学校生1名を就業体験実習生として受け入れました。

期間中は、野洲川における河口部ヨシ帯再生や瀬・淵再生など環境関連の事業説明、現場見学を行いました。また、地域連携によるアユの産卵場造成や水生生物調査など実際の現場作業を通して、環境保全や自然再生に理解を深めてもらいました。最終日には、体験した内容をとりまとめた実習成果を発表していただきました。

今回の就業体験実習を通して、国土交通省の業務内容への理解をより深め、仕事の魅力を感じていただくことができたと感じています。

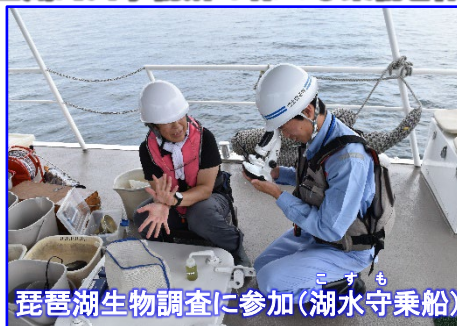
### 【実施概要】(赤文字は、現場見学、現地調査含む)

- 8/19(月): 開講式、概要説明、**河川水辺の国勢調査(空間利用実態調査)**、琵琶湖河川事務所事業紹介、**瀬田川洗堰の操作説明**
- 8/20(火): **琵琶湖生物調査(プランクトン、底生生物から琵琶湖の状態を把握)**、アクア琵琶<広報施設>
- 8/21(水): **瀬田川・信楽川水生生物調査、水質自動監視装置の仕組み・点検内容の説明**、環境関連事業説明(水質関係・自然再生・水辺整備)
- 8/22(木): **アユの産卵場造成(地域連携)**、**天ヶ瀬ダム施設見学**
- 8/23(金): **自然再生の取り組み(ヨシ帯再生、瀬・淵の再生)**、報告会資料とりまとめ、報告会、閉講式

### ～琵琶湖河川事務所の様々な業務を体験～



瀬田川洗堰の操作説明



琵琶湖生物調査に参加(湖水守乗船)



水生生物調査に参加



水質自動監視装置を見学



アユの産卵場造成(地域連携)



天ヶ瀬ダム施設見学



自然再生の取り組み(ヨシ帯再生)



報告会



集合写真(事務所長・流域治水課)

### 【インターン生の感想】

今回の実習ではいろいろな現場に行き、そこで作業をしてとても楽しかった。そこでは他の企業さんと協力しており、つながりの深さを感じた。また実習の内容は授業の応用となっており、またたくさんの事を教えていただきとても勉強になった。一番印象に残った実習は生物調査と天ヶ瀬ダム見学であり、生物調査は実際に河川に入り五感で感じながら作業できたから。天ヶ瀬ダム見学は私の無茶なお願いを聞いていただいたことと、再開発のスケールの大きさを感じたから。その他にも瀬田川洗堰の操作では上流、下流の事を考えて行っていたり、野洲川のかまちづくりでは高専ができたり自然再生事業があったりなどを学ぶことができた。私も2年後には一緒に働きたいと思えるようになった実習でした。この場をお借りしてお礼申し上げます。



流域治水



Mother Lake Goals  
変えよう、あなたと私から



国土交通省 近畿地方整備局  
琵琶湖河川事務所 流域治水課  
〒520-2279  
大津市黒津4-5-1  
TEL 077-546-0867

【ホームページ】  
事務所 アクア琵琶



【X(旧Twitter)】  
事務所 WS琵琶

